



釧路湿原 自然再生 協議会

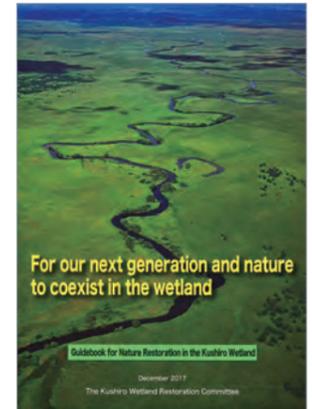
再生普及小委員会 ニュースレター

REGENERATION
SPREAD
SUB COMMITTEE
NEWS LETTER
Vol. 33
発行日: 令和元年 8月13日

編集・発行: 釧路湿原自然再生協議会 運営事務局

その他

■「釧路湿原自然再生ガイドブック 英語版」について
「釧路湿原自然再生ガイドブック」～湿原とともに暮らす未来の子どものために～の英語版ができました。日本語版と合わせて行事等の際にご活用ください。



■第34回再生普及小委員会は12月頃開催予定

このような議論が行われました。
(詳しくはホームページをご覧ください)

- 全国の湿原の自然再生に関して釧路は先頭を切った活動だったと思う。現在もそのように理解して宜しいか。
- 釧路湿原自然再生協議会の報告書は他の再生事業において大いに参考になっている。私たち、皆さんも大いに自信を持ち、全国の先頭に立っているという自負を持っていただいて良い。
- 再生普及小委員会での学校対応が広がってきていると言うが、もう少し参加があっても良い。先日、ある学校の校長先生が行きたい場所への交通手段、交通費の問題があると聞いた。学校支援に対する考え方を変えなくては行けない。
- 全国会議である団体から良いアイデアをいただいたため紹介する。必ずしも釧路湿原の中に連れて行くのではなく、身近なところに湿原の仕組みが判るものを発見するというアプローチを行ってはどうか。
- 若い人を育成し、後継者への呼びかけを意識的、意欲的に行う必要があると思う。

委員長 委員 事務局

第33回 再生普及小委員会 出席者名簿 (敬称略、五十音順)

- 個人 [6名]**
- 君塚 孝一 [自然文化創舎]
 - 清水 信彦
 - 新庄 久志 [釧路国際ウェットランドセンター技術委員長 (環境ファシリテーター)]
 - 高橋 忠一
 - 蛭田 真一
 - 吉中 厚裕 [酪農学園大学]
- 団体 [6団体]**
- 釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会 [代表幹事/芳賀 孝朋]
 - 釧路武佐の森の会 [会長/大西 栄一]
 - 公益財団法人北海道環境財団 [環境教育課長/山本 泰志]
- 資料の公開方法

- 団体 [つづき]**
- こどもエコクラブくしろ [近藤 一燈美]
 - 特定非営利活動法人 EnVision環境保全事務所 [渡會 敏明]
 - 特定非営利活動法人 タチヨウ保護研究グループ [井上 雅子]
- オブザーバー [1機関]**
- 釧路商工会議所 [振興課長/斎藤 大]
- 関係行政機関 [3機関]**
- 国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部 [治水課長補佐/市川 嘉輝]
 - 環境省 釧路自然環境事務所 [次長/徳田 裕之]
 - 林野庁 北海道森林管理局 [釧路湿原森林ふれあい推進センター所長/川淵 義昭]
- ご意見募集

委員会で使用した資料および議事要旨は、釧路湿原自然再生協議会ホームページで公開しています。
http://www.hkd.mlit.go.jp/ks/tisui/qgmend000003ppq.html

釧路湿原自然再生協議会運営事務局
[TEL] 0154-23-1353 [FAX] 0154-24-6839

釧路湿原自然再生協議会運営事務局では皆様のご意見を募集しています。
電話・FAXにて事務局までご連絡ください。

令和元年6月25日(火)「第33回 再生普及小委員会」が釧路地方合同庁舎7階 第5会議室で開催されました。

開催概要
会議には、小委員会には個人6名、団体6団体、オブザーバー1機関、関係行政機関3機関が出席しました。今回は、再生普及小委員会の活動報告及び第3期釧路湿原自然再生普及行動計画の評価および第4期計画(案)の検討について意見交換が行われました。

「〜ツルハシナイ川が生まれる不凍の遊水地を訪ねて〜」
(第22回フィールドワークショップ) 平成31年2月5日



Discussion about Regeneration of Kushiro Marsh



このようなことが話し合われました。

再生普及小委員会の活動報告

事務局より再生普及小委員会の活動について報告が行われました。

1 再生普及行動計画オフィス取組みについて

- ① ワーキンググループ等の開催**
- 第8回 湿原学習のための学校支援ワーキンググループ
開催日: 平成31年1月15日(火) 参加者14名
議 題: 1. ワーキンググループの取組み報告
2. 取組みの広報、普及に向けて
 - 第9回 再生普及推進のための連携チーム会合
開催日: 令和元年5月23日(木) 参加者10名
議 題: 1. 環境教育の取組み及び自然再生への参加機会の実施状況について
2. 協議会からの情報発信について
3. 第3期再生普及行動計画および第4期計画(案)の検討について
4. その他(各小委員会からの提案・連絡事項等)
- ② ワンダグリンド・プロジェクトの推進**
ワンダグリンド・プロジェクト2019参加総数: 62団体(個人) 83取組
- 広報・啓発等の取組み
 - 自然再生協議会等が実施する現地見学会等の取組みのとりまとめ

さまざまな団体・個人の取組みが報告されています。
是非ご覧いただき、
興味のある活動にご参加ください。



ワンダグリンド・プロジェクト2018活動報告

REGENERATION SPREAD
SUB COMMITTEE
NEWS LETTER



- フィールドワークショップの実施
第2回フィールドワークショップ
～ツルハシナイ川が生まれる不凍の遊水地を訪ねて!～
開催日:平成31年2月5日(火)
参加者:16名 案内人:新庄久志氏

参加者の感想

- ・ハンノキが実は増えているわけではなく生長が早いだけというお話が大変印象に残った。
- ・湧き水の水量に驚いた。水温が思ったより高かった。湿原の水生昆虫について知りたい。

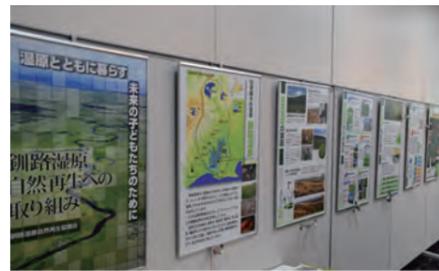


「～ツルハシナイ川が生まれる不凍の遊水地を訪ねて!～」(第22回フィールドワークショップ)平成31年2月5日

3 情報発信・普及活動

● イベント、パネル展の開催

- シルバーシティときわ台ヒルズ「釧路湿原自然再生パネル展」
日 時:平成31年2月1日(金)～2月27日(水)
内 容:釧路湿原自然再生事業紹介パネル展示
ワンダグリンド活動紹介(辻野 正氏:湿原クラフト作品展示)
- シルバーシティときわ台ヒルズオープニングイベント
「釧路湿原について学ぶ自然文化講座」
期 間:平成31年2月1日(金)～2月27日(水)
会 場:シルバーシティときわ台ヒルズ 1階ホール
内 容:北国の自然と歳時
- 釧路文学館連動企画パネル展「釧路湿原自然再生への取り組み」
期 間:令和元年5月29日(水)～6月16日(日)
会 場:釧路市中央図書館7階展示室
内 容:釧路湿原自然再生事業紹介パネル展示
ワンダグリンド活動紹介(田中 道人氏:釧路湿原写真展示、
辻野 正氏:湿原クラフト作品展示)



釧路文学館連動企画パネル展「釧路湿原自然再生への取り組み」令和元年5月29日～6月16日

● WEBサイトへの情報掲載とメールニュースの配信

ホームページ「みんなで進める!釧路湿原の自然再生」
ワンダグリンドの活動状況・釧路湿原で行われる
行事情報を掲載しています



「きづく・わかる・まもる 釧路湿原」サイト

情報や学習資料などを提供しています。
授業づくりのお手伝いもしております。

4 湿原学習のための学校支援ワーキンググループの取り組み課題の推進

進捗状況	今後の取り組み
<ul style="list-style-type: none"> ● 湿原を題材とした学習素材の収集、活用の促進 「フィールド情報マップ」への情報、実践事例等の追加 ・ 幌呂地区湿原再生事業地 ・ サルボ・サルルン展望地 	<ul style="list-style-type: none"> ・ フィールド情報の追加 2箇所 ・ 実践の提案、各種支援の実施
<ul style="list-style-type: none"> ● 自然再生の学校教育への活用促進 自然再生事業地(達古武森林再生事業地)を活用した実践コーディネート ・ 標茶町立標茶小学校 教員 ・ 標茶町立標茶小学校 5年生 ・ 釧路湖陵高等学校 理数科1年生 	<ul style="list-style-type: none"> 新たな実践づくりに向けた学校関係者との意見交換、調整
<ul style="list-style-type: none"> ● 学校教員の関心喚起、湿原の教育的な価値の普及 	<ul style="list-style-type: none"> 流域市町村の教育研究所等と連携した研修講座の実施に向けて、関係者との意見交換、調整
<ul style="list-style-type: none"> ○ 釧路教育研究センター共催教員研修講座の実施 ○ 釧路湿原流域環境を題材とした授業づくりの支援、学習発表の場づくり ・ 釧路市立中央小学校 ・ 標茶町立標茶小学校 ・ 釧路湿原サイエンスフェア～標茶小学校5年生の取り組みパネル展開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 標茶町立標茶小学校、釧路市立中央小学校に加え、釧路町立別保小学校と連携 ・ 取り組みの波及に向けた学校へのPR ・ 地域と学校とのつながりづくり ・ 学校への定着に向けた様々な主体との連携
<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校における実践の支援 ・ 釧路市立鳥取小学校 	<ul style="list-style-type: none"> WG取り組みの周知を図り、学校からの問い合わせに応じた授業支援等

第3期釧路湿原自然再生普及行動計画の評価および第4期計画(案)の検討について

事務局より「釧路湿原自然再生普及行動計画(第4期)策定スケジュール等の説明が行われました。

1 釧路湿原再生普及行動計画について

「釧路湿原自然再生普及行動計画(第3期)」
釧路湿原自然再生協議会の取り組み方針をまとめたもの
(5年毎に見直し)

これまでの実施状況の評価

- 再生普及行動計画オフィスの取り組み状況
- 協議会構成員からのアンケート回答
- 各事務局等との意見交換
- 再生普及小委員会での議論

改訂の方針、改訂案の作成 → 検討 → 修正

第26回釧路湿原自然再生協議会での承認

「釧路湿原自然再生普及行動計画(第4期)」
策定

協議会構成員を対象としたアンケート回答結果
(15主体からの回答)

- ① 湿原にふれる、楽しむ
「進んだ」または「ある程度進んだ」が80%
成果 湿原との接点の増加、多様なアプローチへの広がりなど
課題 湿原と接点を持つ市民の裾野拡大など
- ② 湿原を学ぶ、湿原で学ぶ
「進んだ」または「ある程度進んだ」が73%
成果 学校教育を含め幅広い世代が学べる機会があるなど
課題 多様な場面、様々な学校が湿原を学ぶ基盤づくりなど
- ③ 湿原のために行動する
「進んだ」または「ある程度進んだ」が53%
成果 再生事業地の現場見学会等の定着など
課題 一般市民への情報発信、若い世代の参加の拡大など
- ④ 湿原と地域の暮らしをつなぐ
「進んだ」または「ある程度進んだ」が47%
成果 様々な釧路湿原の活用、再生事業の認知拡大など
課題 再生事業の必要性(湿原の課題)の理解拡大など